



カトリック中央協議会
CATHOLIC BISHOPS' CONFERENCE OF JAPAN

会報

《2026年1月号（638号）》

目 次

報 告

・常任司教委員会	1
・教会行政法制委員会	2
・司祭・終身助祭生涯養成委員会	3
・ラウダート・シ部門	3
・外国籍信徒司牧部門	4
・典礼委員会	5
・学校教育委員会	6
・社会司教委員会	6
・広報委員会	7
・カリタスジャパン	7
・カトリック中央協議会事務局（総務）	9
公文書	9

常任司教委員会

■12月定例常任司教委員会

日 時 2025年12月4日（木）10：00－12：00

場 所 日本カトリック会館 マレラホール

出席者 委 員 7人

事務局 7人

報 告

1. 2025 年聖年シノドス担当者の祝祭参加について

2025 年 10 月 24 日—26 日に開催された聖年にあたってのシノドス担当者の集いに参加した高山徹(大阪高松教区) 師から提出された報告書が紹介された。

審 議

1. 2026 年 2 月司教総会初日の「祈りの集い」の準備について

大塚事務局担当司教から提案された 2026 年 2 月の司教総会初日の司教の「祈りの集い」の内容を承認し、準備を行なう。

2. 2026 年「司教の集い」の準備について

2026 年 2 月の司教総会中に開催する「司教の集い」の内容を以下のとおり確定した。

日 時：2026 年 2 月 18 日（水）14 時—16 時 30 分

テーマ：教皇レオ 14 世による最初の使徒的勧告 “Dilexi te” 解説

講 師：竹内修一（おさむ）師（イエズス会・倫理神学）

3. 「長生炭鉱の水非常を歴史に刻む会」への寄附について

第 27 回日韓司教交流会（2025 年 11 月 18 日—20 日）のオプショナルツアー（11 月 17 日）で訪れた長生炭鉱（山口・宇部市）の痛ましい歴史を記憶に刻み、犠牲者の尊厳を回復するための遺骨収集事業を行なっている「長生炭鉱の水非常を歴史に刻む会」に、日本の司教団の連帯のしとして寄附を行う。

4. シノドス特別チームからの報告と提案について

シノドス特別チームより、これまでの活動報告と 2028 年「教会総会」までの日本の教会としての取り組みが提出され、具体的な提案事項を承認した。

5. 2026 年四旬節キャンペーン大綱承認について

カリタスジャパンから提出された「2026 年四旬節キャンペーン大綱」を承認し、2026 年 2 月の司教総会の報告事項とする。

教会行政法制委員会

■2025 年度第 4 回会議

日 時 2025 年 12 月 3 日（水）10：00—15：30

場 所 日本カトリック会館 第 3 会議室

出席者 7 人

審 議

1. 典礼委員会から提案された用語について

典礼委員会より提出された、入信の秘跡に関する用語改定案について確認した。本会合で挙げられた諸意見は、宮越実務担当を通して典礼委員会に伝える。

2. (仮称)『カトリック教会法典』(改訂版) 編集作業について

『カトリック新教会法典』における用語の見直しのため、これまでに確定された用語を参考に、教会法典第 IV 集と第 V 集の修正箇所の検討を行った。

司祭・終身助祭生涯養成委員会

■司祭生涯養成プログラムA 実行委員会

日 時 2025年12月3日（水）14：00－15：45

場 所 日本カトリック会館 第3会議室

出席者 9人

内 容

当委員会は、2027年1月開催予定の司祭生涯養成プログラムA（叙階後3－5年の司祭向け）の準備のためのアドホック委員会として発足した。

今会合では、司祭生涯養成プログラムの趣旨・目的を確認し、準備に向けての具体的な事柄について意見交換を行った。とくに、対象となる教区司祭は全日程参加が義務であること、会場の収容人数との兼ね合いで、対象叙階年数の幅を柔軟に対応すること、事前セッションおよびフォローアップの配慮を行うことを合意した。確定した大枠は、2026年2月の司教総会で報告する。次回は、具体的なプログラム内容の検討を進める。

現時点で確定している開催概要は以下のとおり。

日 時：2027年1月13日（水）－20日（水）

会 場：聖マリアの汚れなき御心のフランシスコ姉妹会 与那原修道院（沖縄・那覇市）

対象者：叙階後5－8年の教区司祭、および前回欠席司祭（9－10年）

ラウダート・シ部門

■2025年度第2回会議

日 時 2025年11月29日（土）18：00－20：15

場 所 オンライン

出席者 8人

欠席者 1人

報 告

1. ラウダート・シ10周年シンポジウム（主催行事）

2025年10月4日（土）13：00－16：00、サン・スルピス司祭会・旧カトリック神学院（福岡・福岡市）で開催。オンライン含め約140名参加。当日の模様はカトリック中央協議会のYouTubeにアーカイブされた。

2. エコロジカルな教育関連ネットワーキング準備進捗

10月27日（月）19：00－20：30にオンラインで意見交換を行った。今後についてはたたき台を作成し、それを基に検討を行う。

3. 世界宗教者平和会議（WCRP）日本委員会（気候タスクフォース）主催学習会

WCRP 日本委員会内「気候危機タスクフォース」が Religions for Peace オーストラリア委員会との共催で、「気候危機学習会 2025～COP30 へ向けた宗教者のつどい～」を 2025 年 10 月 10 日（金）14：00～16：00 にオンラインで開催した。テーマは「命のつながりの中で、共に祈り、共に立つ～調和と再生の選択を～」。4 名の発題者のうちカトリックとして当部門に一名派遣の要請があり、瀬本秘書が登壇した。最後に「COP30 に向けた環境正義を求める日豪宗教者共同声明」が採択された。

審議

1. 2026 年度活動計画

会議予定および行事の開催を含む、2026 年度活動内容の大枠を確認した。詳細は今後検討する。

次回日程 2026 年 1 月 13 日（火）15：00～17：00 オンライン

外国籍信徒司牧部門

■スペイン語話者司牧者の集い（APALA）2025 年度第 13 回総会

日 時 2025 年 11 月 28 日（金）16：30～29 日（土）15：30

場 所 28 日 無原罪聖母宣教女会本部修道院（東京・世田谷区／ハイブリッド）

29 日 日本カトリック会館 マレラホール（ハイブリッド）

出席者 15 人

[テーマ「移住者——希望の宣教者」（使用言語：スペイン語）]

◇プログラム

・11 月 28 日（金）：無原罪聖母宣教女会本部修道院

靈における会話（対面）

聖体贊美式（対面）

モリーナ大司教による講話を Facebook でライブ配信。

講話では、「世界難民移住移動者の日」の教皇メッセージに焦点を当て、3 つの重要なポイント「希望、移民、使命」を強調した。

・11 月 29 日（土）：日本カトリック会館（ハイブリッド）

APALA JAPON 2024～2025 活動報告

内容：通常の活動に加え、今年は三つの巡礼が行われた。

教区代表者活動報告：大分、横浜、さいたま、京都

内容：各教区の取り組み、宣教活動の喜びと困難、今後の課題について共有した。

ミサ：モリーナ大司教、山野内倫昭司教、その他 4 人の司祭と会議参加者によるスペイン語ミサ。

ギターと太鼓の伴奏を交えたミサの様子は Facebook と YouTube を通して全国に同時配信された。

モリーナ大司教による APALA スタッフへの講話（対面）

内容：日本の現実の中で、宣教師であるとはどういうことか？

①日本の社会的状況を理解する ②教師である前に証人であること

③対話の方法による福音宣教 ④日常生活の中で奉仕すること

⑤日本の教会とともに歩むこと ⑥宣教師の靈的生活

モリーナ大司教の講話について、短い意見交換と分かち合いを行った後、日本における司牧活動担当者としての経験、そしてAPALAスタッフとして聖靈が私たちに与える新たな召命について、簡単な評価と振り返りを行った。

■第1回 外国籍信徒司牧部門

日 時 2025年12月3日（水）10：00－16：00

場 所 調布教会（東京・調布市）

出席者 11人

欠席者 1人

報 告

1. 本委員会委員紹介
2. 本委員会協力司祭、協力者紹介
3. 福音宣教司教委員会 第1回会合（2025年11月7日）での当部門に関する意見を報告

審 議

1. 部門名称について

新名称について委員間で意見交換を行った。決まった名称については次回司教総会で審議。

2. 来年度の活動内容

①船舶司牧（ステラマリス日本）

全国会議（年1回）コア会議（年5－6回）アジア会議参加@香港、7月の
船上慰靈祭へ委員も参加

②言語別共同体別司牧

APALA（スペイン語話者司牧者の集い）、ベトナム語、タガログ語、スリランカ語などの
活動状況の報告を受け、来年度の全国代表者会議などの準備を進めることを合意した。
その他の共同体についても、組織を確認し、必要とされるサポートを検討する。

3. 司牧サポート

現場での具体的な事例と対応方法の共有が重要だと強調された。部門としては資料の提供と基本方針を示すことを決定した。

典礼委員会

■典礼音楽担当部門

日 時 2025年12月9日（火）15：00－10日（水）12：00

場 所 日本カトリック会館 マレラホール

出席者 4人

審 議

1. 「復活賛歌」の旋律について

「復活賛歌」の新しい旋律について検討した。

2. 「教会の祈り」の賛歌（hymnus）について

「教会の祈り」規範版掲載の賛歌のうち待降節の賛歌の訳詞の検討を行った。

3. 認可申請された聖歌作品について

認可申請されたミサの賛歌について検討した。

学校教育委員会

■第199回学校教育委員会

日 時 2025年12月15日（月）16：00—18：00

場 所 オンライン

出席者 12人

欠席者 1人

報 告

1. 前回会議ふりかえり
2. 「集い」に関する司教アンケート集計結果の報告

審 議

1. 第38回「集い」プログラム策定
 - (1) 日程確認
2. 2026年4月28日（火）—29日（水・祝）都市センターホテル（東京・千代田区）
 - (2) テーマ、講師、二日間の具体的なスケジュールなど

第38回「集い」の内容と準備について意見交換を行った。二日間の流れを確認し、全体の内容を「AIと教育」をテーマにしたものとし、依頼する講師の候補も決まった。中野司教が開催前にメッセージを配信することが決定され、次回委員会でこのメッセージが共有されることが合意された。参加者のグループ分けや時間構成、主題と副題については継続審議となった。

社会司教委員会

■第6回 社会司教委員会 社会司教・事務担当者会議

日 時 2025年11月25日（火）11:00—16:00（社会司教委員会説明会含む）

場 所 日本カトリック会館2階 第3会議室

参加者 11人

報 告

1. 前回議事録
2. Pax Christi 80周年記念大会

2025年11月5日—9日、フィレンツエ・イタリアにて開催されたPax Christi 80周年記念大会にてエドガル・ガクタン司教の代理で参加した弘田しづえ修道女（ベリス・メルセス宣教修道女会）の報告書を確認した。

審 議

1. 予算（2026年）最終案について
2026年度予算案の修正を確認し、最終案が承認された。
2. 債務帳消しに関する啓発活動について
聖年における債務帳消しについて、社会司教委員会としてメッセージを出す方向性で検討する。

3. 社会司教委員会説明会について

同日 13:30 からオンラインにて実施する社会司教委員会説明会の次第と発表内容を確認した。

次回日程 2025年12月19日（金）13:30—16:00 オンライン

■社会司教委員会説明会（ウェブ）

日 時 2025年11月25日（火）13:30—15:00

参加者 約90人（社会司教4人、社会司教委員会秘書、社会福音化事務課職員6人含む）

◇次第

- 13:30 お祈り
- 13:35 森山司教による挨拶と組織改編についての経緯と今後の大枠
- 13:50 松浦司教による説明
- 14:10 ウエイン司教、ガクタン司教の挨拶
- 14:15 質疑応答
- 15:00 お祈り、閉会

広報委員会

■2025年度 第1回広報委員会

日 時 2025年12月4日（木）14:00—16:00

場 所 日本カトリック会館 2階第二会議室（ハイブリッド会議）

出席者 9人

報 告

- 1. 参加者 自己紹介
 - 2. 組織改編とカトリック新聞休刊以後の経緯説明
- 上記報告の後、自由討議・意見交換が行われた。

次回日程 2026年4月9日（木）14:00—16:00 会場未定

カリタスジャパン

■2025年度第4回事務局会議

日 時 2025年11月11日（火）14:00—16:00

場 所 ウェブ会議

出席者 9人

報 告

- 1. 募金関連報告
- 2. 四旬節キャンペーン準備の進捗報告

審 議

1. 下記の事項について意見交換を行った。
 - ①外部団体とのかかわりについて
 - ②国内援助方針について
 - ③国内災害対応支援金について
2. 第4回カリタスジャパン委員会（12月3日）の議事内容、すすめ方について検討した。
3. 2026年度予算案をベースに意見交換し、追加や修正すべき点を確認した。

■2025年度カリタスジャパン定例全国教区担当者会議

日 時 2025年11月13日（木）13:00 — 11月14日（金）14:00
場 所 ルーテル市ヶ谷センター 第二会議室、援助修道会 リヒトハイム修道院（以上東京・新宿区）
出席者 20人

報 告

1. 事務局報告
 - ①募金状況について
 - ②カリタスジャパンの新体制について
 - ③会議報告

審 議

1. 四旬節キャンペーンについて
本年の四旬節献金実績を報告した後、2026年四旬節大綱案が承認された。
2. 内規改定について
教区担当者会についての内規改定案が承認された。
3. カリタスジャパン国内援助方針について
昨年実施されたアンケート調査結果を反映した「方針案」を共有し、意見交換した。

■CJ-ERST+復興支援室定例会

日 時 2025年11月27-28日（金）9:30 - 15:00
場 所 日本カトリック会館マレラホール
参加者 8人
欠席者 2人

報 告

1. 2025年度振り返りの中で、教区ワークショップ、定例会について報告された。
2. 規約の見直しやカリタスジャパン事務局や復興支援室との連携について報告があった。

審 議

1. 2026年度計画について審議し、会議やワークショップの予定をはじめ、サポートー制度の設計や研修の計画と実施について審議するとともに、現状の課題が共有された。
2. 2026年度の予算案をベースに意見交換するとともに、熊本地震10年、東日本15年の記念企画についても意見交換した。

カトリック中央協議会事務局

■総務

1月会議予定

7 日(水)	リニューアルプロジェクト事前定例会議	日本カトリック会館
13 日(火)	ラウダート・シ部門会議	ウェブ会議
14 日(水)	リニューアルプロジェクト総合定例会議	日本カトリック会館
15 日(木)	常任司教委員会	日本カトリック会館
15 日(木)	社会司教委員会	"
16 日(金)	衛生委員会	"
19 日(月)	典礼委員会 定例会議	日本カトリック会館
19-20 日(月-火)	全国教区広報担当者会議	"
21 日(水)	教会行政法制委員会	横浜司教館(神奈川・横浜市)
21 日(水)	日キ連第4回常任委員会	ウェブ会議
27-28 日(火-水)	第三四半期会計士監査	日本カトリック会館

〈会報 2026年1月号 公文書〉

2026年「世界平和の日」教皇メッセージ（2026.1.1）

(<https://www.cbcj.catholic.jp/2026/01/01/35928/>)



カトリック中央協議会 「会報」 2026年1月号（通巻638号）

発行日 2025年12月10日

発行 宗教法人力カトリック中央協議会 <https://www.cbcj.catholic.jp>

〒135-8585 東京都江東区潮見2-10-10 電話 03-5632-4411 Fax 03-5632-4457